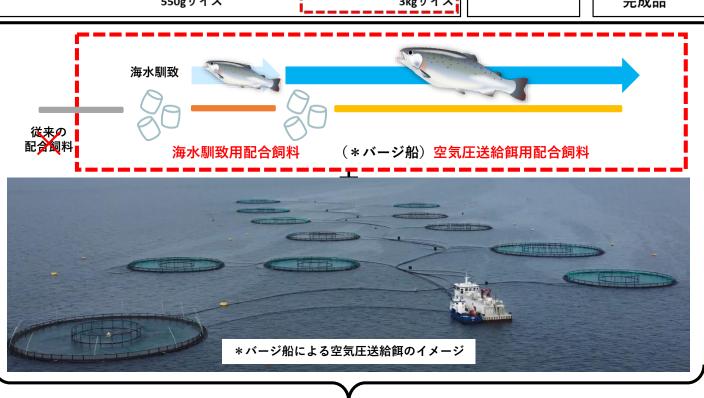
## 大型トラウトサーモン (ニジマス) の量産化に向けた 高効率配合飼料技術体系の研究開発

サーモンの量産化に向けた高効率配合飼料技術体系研究開発事業共同実施機関 (日本サーモンファーム(株)・北海道大学大学院水産科学研究院・弘前大学)

世界・アジア圏のサーモン消費量急上昇:需要(9%)>供給(1%)





特殊飼料と空気圧送給餌ノウハウを組合せた生産体制の確立 (高効率配合飼料技術体系)



生産コストの削減と収益性の向上

課題1: 中間育成魚における海面馴致時の斃死

要因: 斃死個体が全体の10%以上、海面馴致後に摂餌量の顕著な減少

解決策1: 海面馴致用配合飼料の開発

➡海面馴致時に生じる魚体内ストレスを軽減する特殊飼料

課題2: 海面生産規模の拡大に伴う海面生産の効率化

要因: 従来の配合飼料は長距離輸送する給餌方法(空気圧送給餌)に不適合

解決策2: 空気圧送給餌用配合飼料の開発

⇒空気圧送給餌によって粉化が生じない特殊飼料